

段ボールで作るミニ撮影スタジオ

オークションやコンテストに写真を出す時、「もっと写真が上手だったら」と思うことはありませんか？

雑貨や寄せ植えなどの小物をきれいに撮る「自作のスタジオ」を作ってみましょう。背景を工夫するだけで、写真の見栄えがぐっと良くなります。



用意するもの

- ・ 大き目の段ボール
※撮るものに合わせて、大き目のものを用意する
- ・ 白のペイントスプレーまたは白い紙
※ペイントスプレーは紙工作用の水性を紙は普通のコピー紙でOK
- ・ ガムテープ、のり、カッターナイフ

1 ダンボールのカット (1)



段ボールの上面と前面をカットします。

2 ダンボールのカット (2)



このような感じで切り開きます。

3 台を作る



切り離れた前面とそれに続く上面を使って、このように台を作ります。上面の部分が斜めになるようにすると良いでしょう。台はガムテープを使って本体に固定します。

4 背景の紙を垂らす



紙を上から自然な感じに垂らします。背景になる部分のはのりを使わずそのまま垂らし、左右や床はシワや折れにならないようのりで貼り付けます。紙を使わず白ペイントで塗る場合、スプレーを使ってムラにならないようにします。

5 左右、床に紙を垂らす



背景、左右、床と4方に白い紙を貼って完成。撮影するものを置いてみます。水けのある場合は完全に拭き取ってから！

6 完成!!



これで撮影すると、きれいに背景の抜けた写真を簡単に撮ることができます。

